--- 入力例 ---

アメリカ合衆国に対する乗客の開示および宣誓

本命令の対象となるすべての航空会社またはその他の運航者は、搭乗前に乗客に対して以下の開示を提供し、搭乗前に宣誓書の記入が完了していることを確認しなければなりません。

お客様情報：
米国行き出発便名：NH106
出発日　　：2026年10月28日
氏名　　：空野 太郎（SORANO TARO）

乗客の宣誓要件：

私（委任された代理人)氏名：空野 太郎は、過去21日間にコンゴ民主共和国に滞在していなかったことに関する以下の申告事項を確認いたしました。

「コンゴ民主共和国への滞在」とは、空路（領空通過は除く）、陸路、または海路による入国や通過（乗継）を含め、コンゴ民主共和国に物理的に滞在していた状況を指します。

以下の選択肢のうち、該当するものを正確に**1**つチェックしてください：

（本人による宣誓の場合）：

[✓] 私は、米国行きの航空便に搭乗前の過去21日間にコンゴ民主共和国に滞在していないことを宣誓します。

[　] 年齢、または身体的・精神的な障害のため、自ら行動することができない(搭乗客名：　　)に代わり、その代理として行動する権限を有する者として（搭乗客との関係：　）、当該の乗客が米国行きのフライトに搭乗する前の過去21日間、コンゴ民主共和国に滞在していなかったことを宣誓します。

私は、真実を回答したことを宣誓し、故意に虚偽または誤解を招く情報を提供した場合には、合衆国法典第18編第1001条に基づく刑事罰としての罰金および拘禁刑の対象となる可能性があること、ならびにこれらの要件に従わなかった場合には、合衆国法典第18編第3559条および第3571条と併せて、合衆国法典第42編第271条および連邦規則集第42巻第71.2条に基づく刑事罰の対象となる可能性があることを理解しています。

- 乗客または委任された代理人の氏名（ローマ字）：SORANO TARO
- 署名：*Taro Sorano*
- 日付：October 27, 2026

（代理人による宣誓の場合）：

[　] 私は、米国行きの航空便に搭乗前の過去21日間にコンゴ民主共和国に滞在していないことを宣誓します。

[✓] 年齢、または身体的・精神的な障害のため、自ら行動することができない(搭乗者名：空野　花子）に代わり、その代理として行動する権限を有する者として（乗客との関係：父　）、当該の乗客が米国行きのフライトに搭乗する前の過去21日間、コンゴ民主共和国に滞在していなかったことを宣誓します。

- 乗客または委任された代理人の氏名（ローマ字）：SORANO TARO
- 署名：*Taro Sorano*
- 日付：October 27, 2026

航空会社および航空機運航者の開示要件：

合衆国連邦法により義務付けられているとおり、すべての航空会社またはその他の航空機運航者は、外国から米国へ向けて出発するフライトのすべての乗客を対象として、米国疾病予防管理センター（CDC）に代わり記入済みの乗客宣誓書を収集し、少なくとも42日間保管しなければならず、また米国政府からの要請があった際にはこの宣誓書を提出しなければなりません。すべての航空会社またはその他の航空機運航者は、このような宣誓書を記入して提示しなかった乗客を搭乗させてはなりません。

各個人が個別の宣誓書を提出する必要があります。法律で別途許可されている場合を除き、18歳未満の乗客については親または委任された他の個人が代理で宣誓する必要があります。ある個人が自ら宣誓を行うことができない場合（身体的または精神的障がいなどによる場合）、その個人に代わって必要な情報を提出する権限を委任された人物（例えば、近親者、法定後見人、または旅行代理店など）が代理で宣誓することができます。

合衆国連邦法に基づき、各乗客はこの宣誓書の印刷物またはデジタルコピーのいずれかを提示しなければなりません。提供される情報は、個人の知る限りにおいて正確かつ完全でなければなりません。この宣誓書を提供しなかったり、虚偽または誤解を招く情報を提出したりした場合は、渡航の遅延、搭乗の拒否、または将来の渡航における搭乗拒否につながる可能性があります。これらの要件を順守しなかった乗客は、合衆国法典第18編第3559条および第3571条（罰金および／または最長1年の拘禁刑を規定）と併せて、合衆国法典第42編第271条および連邦規則集第42巻第71.2条などに基づく刑事罰の対象となる可能性があります。故意に虚偽または誤解を招く情報を提供した場合は、合衆国法典第18編第1001条などに基づく刑事罰としての罰金および拘禁刑につながる可能性があります。米国司法省は、合衆国法典第18編第1001条に違反して故意かつ意図的に虚偽の宣誓書を提出した個人を起訴することがあります。

CDCによって承認された本宣誓書の翻訳版はオンラインで公開されます。本宣誓書の英語の本文といずれかの翻訳版との間に不一致がある場合は、英語の本文が優先されます。